令和8年度

宮崎大学工学部編入学学生募集要項 (追加募集)



宮崎大学工学部

令和8年度 工学部編入学試験(追加募集) 日程

Web出願登録期間	令和7年11月10日(月)~ 令和7年11月21日(金)
出 願 期 間	令和7年11月17日(月)~ 令和7年11月21日(金) 17時必着
受験票印刷可能日	令和7年12月 2日(火) 以降
試 験 実 施 日	令和7年12月 9日(火)
合格発表	令和7年12月23日(火)
入学確約書提出日	令和8年 1月 9日(金)
入 学 手 続 期 間	令和8年 2月27日(金)まで ※入学確約書提出者に対して、令和8年1月中旬に入学手続に関する メールを送付します。

自然災害や人為災害、感染症の全国的な感染拡大等により、上記日程での実施が困難な場合に出願期間、試験日、選抜方法等について変更することがあります。変更することを決定した場合は、直ちに本学ホームページ上でお知らせしますので、本学からの発表にご留意ください。

目 次

I.	工学部の教育 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	工学部の教育理念	
	工学部の教育目標	
	アドミッション・ポリシー	
Π.	追加募集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
Ш.	入学手続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
IV.	編入学後の履修について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
٧.	障がい等のある入学志願者の事前相談 ・・・・・・・・・・・	10
VI.	個人情報取扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・	11

I. 工学部の教育

工学部の教育理念

21世紀の工学技術者は、専門知識を身につけるだけでなく、技術者としての倫理観を持つ必要があることなど、幅広い能力が必要とされている。また、その能力も国際的に通用するものでなければならない。さらに、我々を取り巻く環境の様々な問題や高度情報化社会への対応など、従来の技術だけでは対処できない課題が次々に発生してきている。

このような背景のもとで、本学部では十分な基礎学力と幅広い応用力を身につけ、課題探求能力と創造性を持ち、優れたコミュニケーション能力をそなえ、自主的・総合的に的確な判断ができる人間性豊かな専門技術者・研究者の養成を目指す。

工学部の教育目標

教養教育の目標

教養教育は、幅広く、深く、教養豊かな人間性形成を図り、専門教育で学ぶことと合わせて広い視野から物事 を考え、判断する基礎的な素養を身につける教育を行う。

- ◎幅広く、かつ豊かな教養を持つ人間の育成を図る教養教育プログラムを充実する。
- ◎人類の幸福・福祉とは何かについて考え、社会人としての基本的モラルを形成できる教育を行う。
- ◎身近な環境問題や全地球規模での環境課題を考え、適切に判断する能力を育成する。
- ◎日本語および外国語によるコミュニケーション能力を育成する。
- ◎情報化社会で不可欠なコンピュータやネットワークを利用できる能力を育成する。
- ◎自然科学系教養科目とも連携し、専門科目の理解に必要な自然科学系基礎学力を育成する。

専門教育の目標

必要な基礎及び専門知識と実践能力を身につけた自立した工学技術者を養成できる専門教育プログラムを構築 し、かつ、そのプログラムの点検評価及び改善体制を整える。次のような知識及び能力を身につける教育を各 学科の専門教育の中で実現する。

- ◎専門分野に深い興味を持ち、自学自習による自発的な学習能力を育成する。
- ◎自然科学や専門領域に対する基礎知識を身につけ、その知識を基にグローバルな視点から多面的に物事を考える能力を育成する。
- ◎工学技術が社会や自然に及ぼす影響や効果を理解し、工学技術者として必要な倫理・規範や責任を判断できる能力を育成する。
- ◎身につけた専門知識を課題の発見や探究に利用し、更に課題解決へ応用できるデザイン能力を育成する。
- ◎日本語による論理的な記述、口頭発表及び討論ができ、かつ基礎的な工学英語を使ったコミュニケーション 能力を育成する。
- ◎学部は専門基礎の教育を重視し、大学院において高度な専門性と、専攻・分野を越えた幅広い教育を行う。
- ◎学生の知識や能力の向上を厳正に評価し、教員による適切な学習指導と教育内容の改善により基本的な専門 知識と課題解決の能力を身につけた人材を養成する。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

工学部では、宮崎県唯一の工学系学部として、「宮崎に根ざし世界に目を向けた工学部」を目標に、人間性豊かで、コミュニケーション能力が高く、確実な基礎学力と幅広い応用能力を身につけ、21世紀の高度な科学技術分野や最先端技術分野で活躍できるような、問題発見・解決能力を備えた創造性豊かな技術者の育成を目指しています。そこで、以下に示す「入学後の学修に必要な能力・適性」を多面的かつ総合的な評価手法によって選考し、受け入れます。

- 1) 工学技術者を目指し、地域社会や国際社会の発展に貢献する意欲がある人(主体性)
- 2) 自ら考え、主体的に学修する目的意識を有する人(主体性)
- 3) 大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な協調性及びコミュニケーションの基本的なスキルを身に付けた人(協働性、表現力)
- 4) 工学における多様な分野にも興味を持ち、創造性豊かな技術力と問題発見・解決能力を身に付けて社会に貢献する意欲のある人(学問への関心、思考力)
- 5) 工学専門分野を修得できる基礎学力を有する人(知識・理解、思考力)

2. 入学者選抜の基本方針

編入学 (学校推薦型選抜)

成績証明書、推薦書および面接によって、高専や短期大学等から志望するプログラムへの3年次編入に相応しい基礎学力を備えることを評価します。また、志望理由書および面接によって、協働性、表現力、学問への関心および主体性について評価します。

編入学 (一般選抜)

学力試験によって、高専や短期大学等から志望するプログラムへの3年次編入に相応しい基礎学力を備えることを評価します。また、成績証明書、調査書および面接によって、協働性、表現力、学問への関心および主体性について評価します。

Ⅱ. 追加募集

1. 募集プログラム及び募集人員

プログラム	募集人員
応用物質化学プログラム	若干名
土木環境工学プログラム	若干名
応用物理工学プログラム	若干名
電気電子工学プログラム	若干名
機械知能工学プログラム	若干名
情報通信工学プログラム	若干名

2. 編入学年次

令和8年4月に3年次に編入学する。

3. 実施方法

1) 出願資格

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (3) 大学を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (4) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月までに学士の学位を授与される見込みの者。
- (5) 大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者。(令和8年3月をもって2年間在学し、62単位以上修得見込みの者を含む。)
- (6) 高等学校の専攻科の課程(就業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る)の修了者及び令和8年3月終了見込みの者。ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- (7) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数が1,700 時間以上あること)の修了者及び令和8年3月修了見込みの者。ただし学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

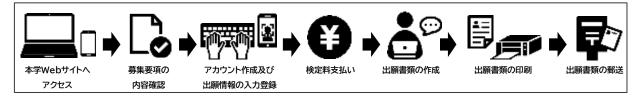
2) 出願手続

本学の出願方法は、Web 出願のみとなっています。また、学生募集要項の紙媒体(冊子)での配布は行いません。

< 注意 > Web 出願システムで、出願情報を入力・登録し、検定料を支払う(以下、「Web 出願登録という。」)だけでは、出願完了とはなりません。出願期間内に「4)提出書類」の窓口への持参又は郵送(出願期間内に必着)を済ませ、内容に不備がなかった場合、出願完了となります。

3) 出願方法

(1) Web 出願の流れ



① Web 出願システム

Web 出願システムへは、本学 Web サイト

https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/graduate-exam/webapply.html からアクセスし、Web 出願登録を行ってください。 なお、システムについてはパソコンからの操作を推奨します。



② 提出書類の提出先

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学工学部 教務·学生支援係

(注)郵送する場合は、レターパックライト(430円)に「4. 提出書類」に記載の書類を全て入れ、封筒の表に「宮崎大学工学部編入学試験(追加募集)入学願書在中」と朱書きし、送付してください。

(2) 出願期間

令和7年11月17日(月)~ 令和7年11月21日(金) 17時(必着)

持参の場合、9時から17時まで受け付けます。

なお、Web 出願登録システムにおいて出願情報の登録を完了しただけでは、出願手続きが完了したことにはなりません。 その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に、以下の「4)提出書類」を全て持参または郵送することで出願が完了となります。

4)提出書類

① Web 出願システムに入力し、印刷するもの(印字されている内容に誤りがないか確認してください。)

提出書類	摘要
志願票	Web 出願登録及び入学検定料支払い後、A4用紙に印刷したもの。 <u>検定料支払い後は、登録内容は変更できませんので支払い前に間違いがないか十分確認してください。</u>
履歴書	検定料支払い後、Web 出願システムの必要書類から入力し、A 4 用紙に印刷したもの。 <u>登録後は、</u> 登録内容は変更できませんので、間違いがないか十分確認してください。
志望理由書	検定料支払い後、Web 出願システムの必要書類から入力し、A 4 用紙に印刷したもの。400 字以内とする。登録後は、登録内容は変更できませんので、間違いがないか十分確認してください。

② Web 出願システムにアップロードする必要があるもの

証明写真	志願者本人の顔写真のアップロードを行ってください。 (注)写真は、志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近3か月以内に撮影した 100KB~5MB サイズの jpg 又は png データを使用してください。
------	---

③ 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類

URL : https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/incorporation/hennyu/techennyu2.html

提出書類	摘	要
調査書	ダウンロードした本学所定の用紙を使用し、 A4用紙に印刷したもの。	出身学(校)長が発行したもの。



④ その他出願者が準備する必要提出書類

提出書類	摘要
卒業(見込)証明書 又は 修了(見込)証明書	出身学(校)長が発行したもの ※出願資格(4)による出願者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。 ※出願資格(5)による出願者は、当該大学の学長(学部長)が作成する在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。 ※出願資格(6)による出願者は、大学入学資格を有する者であることを証明する書類(高等学校卒業者は「高等学校長が発行する卒業証明書」等)を併せて提出してください。 ※出願資格(7)による出願者は、定められた出願資格を満たすことを証明する下記の書類を提出してください。 1)修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を令和8年3月までに修了見込みであること、または修了したことを証明する書類 2)専門士の称号付与が認められた専門課程を令和8年3月までに修了見込みであること、または修了したことを証明する書類 3)大学入学資格を有する者であることを証明する書類(高等学校卒業者は「高等学校長が発行する卒業証明書」等)
成績証明書	出身学(校)長が発行したもの ※出願資格(5)による出願者は、修得済みの科目についての成績証明書並びに履修中の科目がある場合は、科目履修証明書(単位数が記入されたもの。)を提出してください。
学士(見込)証明書	出願資格(4)により出願する者は、大学改革支援・学位授与機構が証明したもの
外部英語検定試験の 公式認定証(原本)	「TOEIC® Listening & Reading Test」または「TOEFL iBT®」の公式認定証等 ※Web出願登録時 [その他の出願資格] にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書 の原本を1つのみ、提出してください。コピーの提出は認めません。 ※TOEIC® に関しては、紙の認定証が無い場合は、デジタル公式認定証の URL を Web 出願登録時 [その他の出願資格]に正確に入力してください。

【注意事項】

- ア 「3. 出願資格(2)」による出願者のうち、学位を授与された者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書、学位授与見込みの者は、在学する専攻科の修了見込証明書及び学位を申請する予定である旨の所属短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出すること。
- イ 外国人で入学を志願する者は、在留カードの写(両面)又は住民票の写し及び身元引受人の承諾書を提出すること。
- ウ 提出書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- エ 提出書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却・記載事項の変更には応じません。
- オ 提出書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- カ 以下に定める外部英語検定試験の成績証明書等を出願時に提出してください。 出願書類を郵送する者で成績証明書等(原本)の返却を希望する人は、790円分の切手を貼った「返信用封筒(角形2号)」 に郵便番号、住所、氏名を記載し、他の出願書類と併せて必ず同封してください。持参する者には、出願時にその場で返却 しますので申し出てください。なお、出願時に外部英語検定試験の成績証明書等(原本)の提出のない者は受け付けられませんの で十分注意してください。

外部英語検定試験	提出書類(成績証明書等)
TOEIC Listening&Reading 公開テスト	令和5年(2023年)4月以降に受験したテストのOfficial Score Certificate の原本またはデジタル公式認定証を印刷したもの
TOEIC Listening&Reading IPテスト	令和5年(2023年)4月以降に受験したテストの Score Report の原本 オンライン版のテスト結果については、提出を認めません。
TOEFL iBT テスト	令和5年(2023年)4月以降に受験したテストの TOEFL Test Taker Score Report の原本

※TOEIC, TOEIC IP および TOEFL iBT はエデュケーション・テスティング・サービス (ETS) の登録商標です。

5)検定料の支払い

① 検定料 30.000円

・検定料に加えて、支払方法に応じたシステム利用料が必要です。クレジットカード決済は:600円、コンビニ決済 及び Pay-easy 決済は 300 円です。

国費外国人留学生、本学の指定する激甚災害により被災した志願者については、検定料の支払いは不要です。 出願前に必ず宮崎大学工学部教務・学生支援係へ連絡してください。



※激甚災害により被災した志願者の入学検定料免除について https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-menjo.html

② 支払方法

クレジットカード決済、コンビニ決済、Pay-easy 決済が利用できます。

- (注) 1. 支払いが完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払い前に入力した情報(特に、出願先や住所)に間違いがないか確認してください。
 - 2. 提出書類受理後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。 ただし、検定料の支払い後、出願しなかった場合は、返還手続きを行うことができますので、期限内 に手続きを行ってください。なお、期限を過ぎてからの請求には一切応じません。 返還手続き方法は、以下の URL を確認してください。



※入学検定料返還手続きについて

https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html

6) 出願手続き完了及び受験票の印刷

出願手続きが完了した者は、令和7年12月2日(火)以降に、Web 出願システムより受験票の印刷が可能になります。A4 判で印刷し、試験当日必ず持参してください。

令和7年12月4日(木)までに受験票が確認できない場合には、宮崎大学工学部教務・学生支援係へ連絡してください。

7) 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験(全プログラムで口頭試問を含む)及び出願書類(成績証明書、調査書、外部英語検定試験の公式認定証)の結果を総合して行う。

プログラム	面接試験の内容
応用物質化学プログラム	面接(基礎的な英語、数学、物理化学及び有機化学に関する口頭試問を含む)
土木環境工学プログラム	面接(基礎的な数学に関する口頭式問を含む)
応用物理工学プログラム	面接(物理一般(主に電磁気学)に関する口頭試問を含む)
電気電子工学プログラム	面接(電磁気学、電気回路に関する口頭試問を含む)
機械知能工学プログラム	面接(基礎的な力学に関する口頭試問を含む)
情報通信工学プログラム	面接(基礎的な英語、数学に関する口頭試問を含む)

8) 試験期日及び場所

期日: 令和7年12月9日(火) 午前9時より

場所: 宮崎大学工学部

9) 受験上の注意事項

- (1) 受験の際には、必ず本学の受験票を持参すること。
- (2) 集合時刻 午前8時20分
- (3) 指定された時間に遅れた場合、特別な事情がない限り面接を認めない。
- (4) 集合場所 工学部 正面入口

10) 合格発表

- (1) 令和7年12月23日(火) 午前10時
- (2) 本学ホームページでの掲載のみで発表を行う。なお、ホームページの合格者受験番号の掲載は情報サービスの一環として 行うものであり、合格者本人宛に郵送する合格通知書が正式なものとなるので、必ず合格通知書で確認すること。
- (3) 電話等による合否に関する問い合わせには一切応じない。

なお、合格者は合格通知書に同封する入学確約書を 令和8年1月9日(金)(当日消印有効)までに 提出するものとする。

Ⅲ. 入学手続

(1)入学手続期間 令和8年2月27日(金)までに行ってください。

入学確約書提出者に対して、令和8年1月上旬に入学手続に関する案内を郵送します。併せて、Web 出願時のメールアドレスに入学手続に関する案内を送信しますので、入学手続期間内に Web 入学手続システムにログインし、所定の手続きを完了してください。

(2)納入金

- ① 入学料 282,000 円
 - (注1)入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。
 - (注2)既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ア. 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
 - イ. 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
 - ※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。
- ② 授業料 前期分 267,900 円 後期分 267,900 円 年額 535,800 円
 - (注1)授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。
 - (注2)授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。
 - 口座振替日等含め、授業料については、

(https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/school-and-admissionfee/)にてご確認ください。

- (注3)授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- (注4)在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- (3)高等教育修学支援体制・入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除・奨学金 希望する方は下記宛先に個別にご相談ください。

高等教育修学支援体制、入学料免除・徴収猶予、授業料免除・奨学金に関する問い合わせ先 宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話:0985-58-7976、7140(土曜日・日曜日及び祝日を除く) 本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/

(4)在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して教育研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)及び学研災付帯賠償責任保険(略称「学研賠」)を取り扱っています。「学研災」は、正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内にいる間、並びに通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度であり、全員加入することをおすすめしています。(但し、学部によっては別途指示がある場合があります。)

また、「学研賠」は、加入者が教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合や、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、Web 入学手続きシステム内でご案内します。

在学中の保険制度に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話:0985-58-7882 (土曜日・日曜日及び祝日を除く) 本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

(5)学生寄宿舎への入居

学生寄宿舎に入居を希望する者(外国人留学生は除く)は、11月初旬に掲載する「学生寄宿舎入居申請要項」をダウンロードし、同要項にある「入居許可申請書」等を同要項記載の期限までに提出してください。

詳しくは、本学学生支援関係HPをご覧ください。

(https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/dormitory/)

IV. 編入後の履修について

- (1)本学卒業の要件として、2~4年間在学し所定の単位を修得すること。
- (2)高等専門学校及び大学等で修得した単位を、本学部における授業科目の単位として読み替え申請の希望があった場合、認定することがある。なお、申請に際しては、単位認定資料(最終学校のシラバスなど講義内容がわかる資料)及び成績証明書(素点入り)を必ず提出すること。

V. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

① 相談期限

原則として、以下の日程を期限とします。

令和7年10月17日(金) まで とします。

出願締切後に、不慮の事故等のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学び・ 学生支援機構入試課へ連絡してください。

② 相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。 (郵送可)

- ア 志願者氏名・志望プログラム
- イ 障がい等の種類・程度
- ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項
- エ 出身学校でとられていた配慮事項
- オ 日常生活の状況
- 力 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先 : https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html

③ 相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学学び・学生支援機構入試課 電話 0985-58-7138 / FAX 0985-58-2865 (土曜日・日曜日及び祝日を除く)

						相 談 例
1	視	覚	障	が	U	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
2	聴	覚	障	が	ιı	補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は困難なもの
3	肢	体	不	自	田	 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
4	病				器	 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤	発	達	障	が	۱۱	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配 慮を必要とするもの
6	そ		の		他	①~⑤以外の者で配慮を必要とするもの

VI. 個人情報取扱いについて

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、 ②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記(2)及び(3)の各業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
- (5) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学 指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、入学料免除、授業料免除、奨学金申請等)、③授業料等徴収に関する業務 を行うために利用します。